

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2018 年 36 週 (9 月 1 週 9/3~9/9)

2018 年 8 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◆トピックス

集団かぜの発生、インフルエンザ、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎、麻疹・風しん

◆定点医療機関コメント

RSウイルス感染症、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、ヘルパンギーナ、インフルエンザ、手足口病等

◆全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(23)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、A型肝炎(3)、デング熱(1)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性髄膜炎菌感染症(1)、梅毒(11)、播種性クリプトコックス症(1)、百日咳(11)、風しん(13)、麻疹(1)

◆2018 年 8 月報

◆定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆集団かぜの発生 (健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
9 月 7 日	半田	集団かぜの発生について (2018-2019 シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran18-19.pdf

【参考ページ】

名古屋市: 集団かぜによる学級閉鎖等の状況 (9 月 11 日更新)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-11-0-0-0-0-0.html>

◆インフルエンザ

36 週の定点当たり報告数は 0.08、35 週 8 人→36 週 15 人です。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト (愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

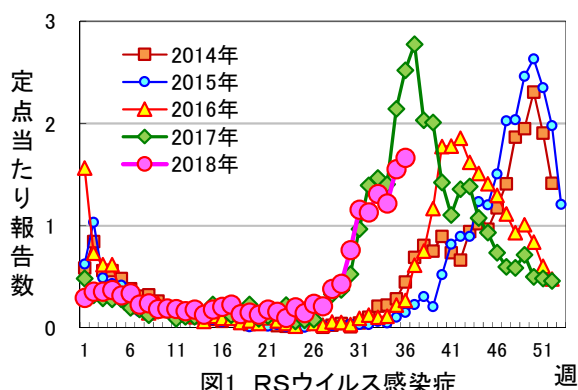


図1 RSウイルス感染症

◆RSウイルス感染症 (図1)

36 週の定点当たり報告数は 1.66、35 週 283 人→36 週 303 人 (うち 0 歳 93 人、1 歳 126 人) で、2 歳未満の報告数が全体の 72.3% を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

◆流行性角結膜炎 (図2)

36 週の定点当たり報告数は 1.31、35 週 39 人→36 週 46 人 (1.20 倍) です。

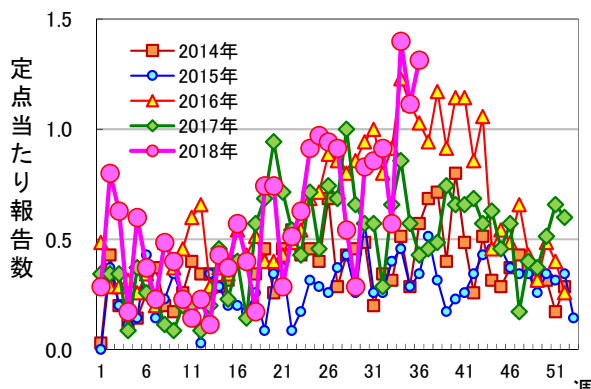


図2 流行性角結膜炎

◆麻疹・風しん (9 月 12 日現在、診断日集計)

愛知県の 2018 年麻疹の報告数は 28 件 (うち 8 月 1 件、9 月 1 件)、2017 年総報告数は 1 件でした。全国の 2018 年 35 週までの累積報告数は 203 件です (2017 年総報告数は 189 件)。

愛知県の 2018 年風しんの報告数は 31 件 (うち 8 月 9 件、9 月 19 件)、2017 年総報告数は 3 件でした。全国の 2018 年 35 週までの累積報告数は 362 件です (2017 年総報告数は 93 件)。

【参考ページ】愛知県で風しんの患者数が増加しています!

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000061106.html>

名古屋市: 市内における風しんの発生状況 (9 月 7 日更新)

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000038345.html>

風しんの届出数の増加に伴う注意喚起について (厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/dl/180814_1.pdf

本県における麻疹・風しん患者発生報告状況 (2018) http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2018.html

疾患別ウイルス検出状況 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻疹・風しんの予防接種は 2 回受けましょう http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- ヘルパンギーナ 8名、溶連菌 10名、手足口病 2名
【扶桑町 医療法人tsukushi つくしこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- ヘルパンギーナ、RS 続発中
流角続いています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- ヘルパンギーナが増えてきました。
溶連菌散発となりました。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- ヘルパンギーナは減少傾向ですが、まだ流行
続いております。
病原大腸菌O1（8か月女）
その他水痘等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- マイコプラズマ肺炎 1名
伝染性紅斑 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし。
RSV 多いままです。
ロタがありました。
夏風邪も残存あります。
【春日井市 春日井市民病院】
- RS 感染が続いています。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 0歳男 病原大腸菌O1(+)VT(-)
【半田市 林医科歯科医院】
- 感染性胃腸炎散発
手足口病、溶連菌感染少々
【南知多町 医療法人大岩医院】
- インフルエンザA型 1名
【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
- 3歳男 RS ウイルス
溶連菌感染症 2名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- RS ウイルス感染症 4名(1歳 2名、2M 1名、
3歳 1名)
ヒトメタニューモウイルス感染症 1名(1歳)
カンピロバクター腸炎 1名(10歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルエンザA型 1名
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザA型 2名
【東海市 公立西知多総合病院】

西三河地区

- RSV(+) 2歳女
StrepA(+) 10歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 4歳女 サルモネラO7
11か月女 サルモネラO4
【岡崎市 にいのみ小児科】
- RSV 感染症が散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- ヒトメタニューモウイルス 4歳女
RSV 2例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- RS 16名
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- RS ウイルス感染症が流行中です。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- アデノ扁桃炎 6歳男
【豊橋市 医療法人野村小児科】
- 病原性大腸菌O153 5歳女
【豊川市 ささき小児科】
- カンピロバクター 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2018年9月12日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun180501.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2018年36週報告数			2018年総計(1～36週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	11	3	6	387	96	98
豊田市	3	1	1	50	8	13
豊橋市				54	6	30
岡崎市	1		1	34	8	10
一宮	3		2	83	22	26
瀬戸	1		1	65	14	23
半田				42	12	16
春日井				66	9	20
豊川	1		1	27	6	10
津島	2	1		65	12	9
西尾				18	1	3
江南				28	4	4
新城				3		2
知多				37	15	4
清須				24	7	9
衣浦東部	1			53	8	17
合計	23	5	12	1,036	228	294

● 細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	知多	59歳	女	8/29	8/30	9/3	マレーシア

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	12歳	男	8/29	8/31	9/5	O157、VT1(+) VT2(+)
2	一宮	73歳	男	-/-	9/5	9/5	O91、VT1(+) 無症状病原体保有者
3	一宮	20歳	女	9/3	9/5	9/7	O157、VT1(+) VT2(+)
4	半田	21歳	男	9/1	9/3	9/5	O157、VT1(+) VT2(+)
5	津島	16歳	女	8/25	8/27	9/2	O26、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **A型肝炎（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	38歳	男	無	国内
2	名古屋市	52歳	男	無	国内
3	衣浦東部	65歳	男	無	国内

● **デング熱（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	春日井	12歳	男	デング熱	フィリピン

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	津島	85歳	男	肺炎型	国内
2	江南	89歳	女	ポンティアック熱型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	新城	54歳	男	腸管アメーバ症	不明	不明

● **侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	80歳	男	不明	国内

● **侵襲性髄膜炎菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	共同生活	感染地域
1	名古屋市	90歳	男	無	国内

● **梅毒（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	32歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	22歳	女	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	39歳	男	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	35歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	20歳	女	無症候	性的接触	国内
7	岡崎市	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	一宮	28歳	女	無症候	不明	不明
9	瀬戸	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	江南	31歳	男	無症候	不明	国内
11	衣浦東部	65歳	男	無症候	性的接触	国内

● **播種性クリプトコックス症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染原因・感染経路	感染地域
1	名古屋市	70歳	女	免疫不全	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	12歳	男	有（追加接種有）	国内
2	衣浦東部	8歳	男	有（追加接種有）	家族内感染
3	衣浦東部	9歳	女	有（追加接種有）	国内
4	衣浦東部	46歳	女	不明	国内
5	衣浦東部	8歳	女	有（追加接種有）	家族内感染
6	衣浦東部	6歳	女	有（追加接種有）	国内
7	衣浦東部	2歳	女	有（追加接種有）	国内
8	衣浦東部	4歳	男	不明	国内
9	衣浦東部	8歳	女	有（追加接種有）	国内
10	衣浦東部	7歳	男	有（追加接種有）	国内
11	衣浦東部	8歳	男	有（追加接種有）	家族内感染

● 風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	44歳	男	無	国内
2	名古屋市	54歳	男	無	国内
3	名古屋市	18歳	男	無	国内
4	名古屋市	31歳	男	不明	国内
5	名古屋市	43歳	男	不明	国内
6	名古屋市	29歳	男	不明	国内
7	名古屋市	43歳	男	不明	不明
8	名古屋市	45歳	男	不明	国内
9	岡崎市	33歳	男	不明	不明
10	岡崎市	28歳	男	無	不明
11	一宮	28歳	男	無	国内
12	江南	40歳	男	不明	国内
13	知多	37歳	男	不明	国内

● 麻疹（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	岡崎市	9歳	女	無	国内

2018年8月報

(2018年9月11日現在、診断週に基づく集計)

8月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2017～2018年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2018年8月			2018年 累計 ＜愛知県全体＞	2017年 総計 ＜愛知県全体＞
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	86 (24)	37 (4)	123 (28)	1,008 (280)	1,533 (433)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	1 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	13 (2)
	腸管出血性大腸菌感染症	29 (7)	23 (6)	52 (13)	98 (29)	178 (42)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	5	6
	A型肝炎	1	4	5	22	17
	エキノкокクス症	0	0	0	0	1
	オウム病	0	0	0	0	3
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	1
	チクングニア熱	0	1	1	1	1
	つつが虫病	0	0	0	1	4
	デング熱	0	1	1	10	23
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	1	1
	類鼻疽	0	0	0	1	0
	レジオネラ症	8	4	12	99	102
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	1	2	33	57
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3	10
	内訳	B型	0	0	2	9
		その他	0	0	1	1
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	7	8	15	88	117
	急性弛緩性麻痺** (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	1	—
	急性脳炎	1	2	3	24	43
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	2	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	4	32	37
	後天性免疫不全症候群	1	7	8	69	72
	内訳	無症候性キャリア	1	4	48	40
		AIDS	0	2	18	29
		その他	0	1	3	3
	ジアルジア症	0	1	1	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2	4	23	35
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	2	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	3	8	139	208
	水痘(入院例に限る。)	3	0	3	19	20
	梅毒	20	22	42	301	344
	内訳	無症候	5	5	73	108
		早期顕症	15	16	219	225
		晩期顕症	0	1	9	10
		先天梅毒	0	0	0	1
	播種性クリプトコックス症	3	0	3	13	12
	破傷風	0	0	0	2	11
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	0
	百日咳*	46	8	54	190	—
	風しん	8	5	13	16	3
	麻疹	1	0	1	27	1
	薬剤耐性 アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
総 計		225	131	356	2,235	2,872

* 2018年1月1日に「百日咳」が五類感染症(全数把握)に追加されました。

** 2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2018年8月			2018年 累計	2017年 総計
			愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計	愛知県全体 合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	36	46	82	568	909
		女	39	32	71	444	677
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	15	6	21	163	223
		女	13	8	21	228	313
	尖圭コンジローマ	男	5	14	19	140	211
		女	7	0	7	73	96
	淋菌感染症	男	25	33	58	341	462
		女	10	4	14	57	66
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		95	2	97	635	1,001
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		5	2	7	80	154
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	3

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2018年8月			2018年 累計	2017年 総計
	愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
エキノコックス症の犬	0	0	0	3	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2018年5月1日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (44疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症* (48疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスのよるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2018年1月1日に「百日咳」は定点把握疾患から全数把握疾患に変更されました。

2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

愛知県感染症情報

2018年36週(2018年9月3日～2018年9月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	15	303	25	142	524	39	82	13	55	176	13	0	46	0	1	4	0	3	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	9	241	19	113	369	28	59	13	36	134	11	0	36	0	1	4	0	3	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	6	62	6	29	155	11	23		19	42	2		10						
瀬 戸	9	9	2	3	1		25	4	4	34	6	6	4	1	11	1								
津 島	7	7	2	2	1		4	1	9	54	1	8	1	3	3									
清 須	4	4	1	1			3	2	4	4	1				8			13						
一 宮	16	12	3	4	1		20	2	6	31	1	4	1	6	10	1		1		1				
春 日 井	9	9	2	3	1	2	20		11	13	2	11	1	2	13	1		1			1		2	
江 南	6	6	1	2			8	3	10	30		2		6	13			8						
半 田	6	6	1	2	1	2	5		5	29	7	1		1	4									
知 多	7	7	2	2		5	6		9	19		3	1	2	8	1		1						
岡 崎 市	11	7	2	4	1		14		27	27	2	3		3	15	1								
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1		40	3	10	33	3	8		2	11	1		6						
西 尾	5	5	1	2	1		11	1	2	21		1		1	8									
豊 田 市	9	9	2	4	1		6	2	2	16	5	7		1	11	2		4						
豊 橋 市	12	8	2	4	1		40		4	42		2		3	12			2						
豊 川	9	8	1	2	1		39	1	10	15		3	5	5	7	2					3		1	
新 城	2	2			1					1						1								

2018年36週(2018年9月3日～2018年9月9日)

愛知県衛生研究所

[illegible]